

**塩釜地区りふ斎苑の運営方法に関する  
サウンディング型市場調査の結果について（概要）**

**1 概要**

塩釜地区りふ斎苑の運営方法を検討するにあたり、民間事業者の事業アイデアの把握や指定管理者制度の導入可能性調査として、様々な視点から民間事業者等のご意見・ご提案を伺うサウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果を公表します。

**2 実施期間**

- (1) 施設見学説明会                      令和5年10月20日（金）
- (2) サウンディング調査                令和5年11月 7日（火）、17日（金）、29（水）

**3 参加事業者**

施設見学説明会には 3 社、そのうち 2 社がサウンディング型調査まで参加いただきました。

**4 サウンディング調査実施方法**

事前に提出いただいた調査シートをもとに対面で以下の項目について、ヒアリングを行いました。

**【調査項目】**

- (1) 火葬場運営サービスの向上について（葬儀形態の多様化、利用者へのサービス など）
- (2) 火葬場施設利用の拡充について（火葬の時間帯や課題 など）
- (3) 火葬場運営費の縮減について（運営費縮減、新たな事業収入 など）
- (4) 指定管理者制度の導入について（募集条件や評価項目 など）
- (5) その他（事業者のノウハウ など）

**5 主な調査結果**

<b>(1) 火葬場運営サービスの向上について</b>
①葬儀形態多様化の実態について
<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常の葬儀形式と直葬の2極化になっている。</li> <li>・家族葬や直葬が増加しており、その傾向は今後も続くと予想される。</li> <li>・葬儀形態は、都市部と地方の地域差が見られる。</li> <li>・お骨の散骨が増えている。</li> </ul>
②火葬場に求められる利用者サービスについて
<ul style="list-style-type: none"> <li>・火葬場に来場できないご遺族の対応として「オンライン葬儀」などニーズはあると思う。</li> <li>・葬儀から火葬まで同じ場所で行えるよう火葬場内に葬儀場を併設する方法もある。</li> <li>・安置室について、冷蔵設備等の整備をすることにより、利用増等が見込まれるのではないか。</li> <li>・遠方からのご遺族で、お骨の一部持ち帰り（分骨）を希望するケースや着替えるための更衣室の整備なども考慮されてはどうか。</li> </ul>

<b>(2) 火葬場施設利用の拡充について</b>
①火葬のタイムスケジュール等について
<ul style="list-style-type: none"> <li>・火葬可能件数が年間4, 230件に対し、現在、年間約2, 300件の火葬件数であり、特に拡充は必要ないと思われる。</li> <li>・利用者の少ない時間帯を削り、需要の多い時間帯に受け入れを増やしたほうが良いのでは。</li> <li>・来場者の到着時間に合わせた対応を行うため、タイムスケジュール等の変更はしないほうがトラブルなどは少ないと考える。</li> </ul>
②施設の現状を踏まえた課題等について
<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧斎場の塩竈市から利府町に移設したことに伴い、午後の時間帯の火葬需要が増えている。</li> <li>・ご遺族の要望が午後の時間帯に多い状況であれば、受け入れ枠増の見直しも必要と思われる。そのためには、来場者の到着時間厳守が必要となる。</li> </ul>

<b>(3) 火葬場運営費の縮減について</b>
①運営経費縮減について
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の節電は必須である。</li> <li>・新電力の利用。</li> <li>・台車保護剤などの消耗品費の購入先の検討。</li> </ul>
②新たな事業展開における収入増について
<ul style="list-style-type: none"> <li>・火葬場という特殊な施設を利用しての収益増は、非常に厳しいと考えている。引き続き収益増となる取り組みを考えていく。</li> </ul>

<b>(4) 指定管理者制度の導入について</b>
①指定管理者の募集条件や評価項目について
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元企業や火葬場運営実績を有している企業。</li> <li>・塩釜地区消防事務組合として、何を最優先に評価をするかを明確にする必要があると思う。</li> <li>・指定管理者制度の導入可否と並行して業務委託での運営も検討する必要がある。</li> </ul>

<b>(5) その他</b>
①貴社（グループ）ならではのノウハウなど、特に伝えたいことがあればご記入下さい。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外の火葬場運営の実績を有している。</li> <li>・県内に支店があり、緊急時の迅速な対応が可能である。火葬炉のメンテナンスも対応可能である。</li> </ul>

## 6 調査結果を受けた今後の取組について

本調査によって、「火葬場」という特殊施設の指定管理者制度の導入可能性や市場性の把握が出来ました。

しかしながら、塩釜地区りふ斎苑の指定管理者制度の導入については、課題も多く業務委託運営と並行して検討していく必要があると感じているため、サウンディング型の対話窓口を塩釜地区消防事務組合環境課に設置し、引き続き調査を行ってまいります。